

この度は、Bluetoothキーボード**【SKB-BT40BK】**（以下本製品）をご購入いただきありがとうございます。本取扱説明書は、お買い上げいただいた製品をはじめて使う時に準備する項目についてまとめたものです。製品をご使用いただく前に、ぜひ一読いただき、大切に保存していただきますようお願いいたします。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかを確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①キーボード 1台
 - ②単四乾電池（テスト用） 2本
 - ③取扱説明書・保証書（本書） 1部
- ※欠品や破損があった場合は、**品番**（SKB-BT40BK）と**上記の番号**（①～③）と**名称**（単四乾電池など）をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト（<https://www.sanwa.co.jp/>）をご覧ください。

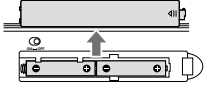
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめて使う時の準備

1.電源を入れる

1 裏面の電池収納カバーを開けて電池を入れます。

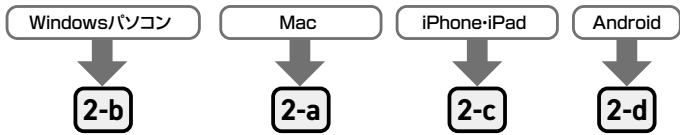


2 電源ボタンを入れます。



2.キーボードと機器をつなぐ（ペアリングする）

どの機器とつながますか？



2-a Macとつなぐ

1.「**システム環境設定**」を開き、「**Bluetooth**」をクリックします。BluetoothがONになっていることを確認してください。

2.機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。**「Fn」を押しながら「01」「02」「03」**のいずれかを押ししてください。ペアリングLEDが緑色に数回点滅後消灯します。

3.「**Tab⇧⌘**」と**「Fn」**を同時に5秒間長押しします。ペアリングLEDが緑色に点滅します。

4.「**SANWA BT KEYBOARD**」が現れます。「**接続**」をクリックします。



5.「**接続済み**」と表示されれば、ペアリングは完了です。ペアリングLEDは消灯します。



6.キーボード設定アシスタントが表示されます。「**続ける**」をクリックします。



7.左Shiftキーの右のキー「**Z**」を押してください。



8.右Shiftキー隣の「**る**」のキーを押してください。



9.「**JIS（日本語）**」が選択されていることを確認し、「**完了**」をクリックしてください。



10.ペアリング完了後、自動的にMacの配列に切り替わります。
※配列を手動で切替える場合、macOSモードでは**「Fn」**と**「E」**を同時に押ししてください。ペアリングLEDが2回点滅します。

印字通り文字が入力できない場合

①上記の手順10にある配列を手動で切替える方法を試します。

②キーボードアシスタントで設定を変更します。

- 1.「**システム環境設定**」を開き、「**キーボード**」をクリックします。
- 2.「**キーボードの種類を変更**」をクリックします。



- 3.キーボード設定アシスタントが表示されます。「**続ける**」をクリックします。
- 4.左Shiftキーの右のキー「**Z**」を押してください。
- 5.右Shiftキー隣の「**る**」のキーを押してください。

6.「**JIS（日本語）**」が選択されていることを確認し、「**完了**」をクリックしてください。



7.「**JIS（日本語）**」に設定されていることを確認した後、macOSモードに切替えます。

2-b Windowsパソコンとつなぐ

Windows 11の場合

1.「**Windowsマーク**」をクリックし、「**設定**」を選択します。



2.「**Bluetoothとデバイス**」を選択し、「**デバイスの追加**」をクリックしてください。



3.機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。**「Fn」を押しながら「01」「02」「03」**のいずれかを押ししてください。ペアリングLEDが緑色に数回点滅後消灯します。

4.「**Tab⇧⌘**」と**「Fn」**を同時に5秒間長押しします。ペアリングLEDが緑色に点滅します。

5.「**デバイスを追加する**」の「**Bluetooth**」をクリックします。



6.「**SANWA BT KEYBOARD**」をクリックします。



7.「**接続済み**」と表示されれば、ペアリングは完了です。ペアリングが完了するとペアリングLEDが消灯します。



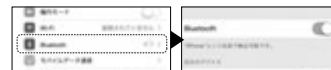
8.ペアリング完了後、自動的にWindowsの配列に切り替わります。
※配列を手動で切替える場合、Windowsモードでは**「Fn」**と**「W」**を同時に押ししてください。ペアリングLEDが1回点滅します。

2-c iPhone・iPadとつなぐ

1.iPhone、iPadのホーム画面から、「**設定**」をタップします。



2.「**設定**」の画面の中から「**Bluetooth**」を選択し、「**Bluetooth**」を「ON」にしてください。



3.機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。**「Fn」を押しながら「01」「02」「03」**のいずれかを押ししてください。ペアリングLEDが緑色に数回点滅後消灯します。

4.「**Tab⇧⌘**」と**「Fn」**を同時に5秒間長押しします。ペアリングLEDが緑色に点滅します。

5.接続可能デバイスの一覧に表示された「**SANWA BT KEYBOARD**」をタップします。



6.ペアリングが完了します。ペアリングLEDは消灯します。

7.ペアリング完了後、自動的にiOSの配列に切り替わります。
※配列を手動で切替える場合、iOSモードでは**「Fn」**と**「S」**を同時に押ししてください。ペアリングLEDが4回点滅します。

！ かな入力には対応しません。

Windows 10の場合

1.画面左下のWindowsマークをクリックし、「**スタートメニュー**」を開き、「**設定**」をクリックします。



2.「**Windowsの設定**」の中から「**デバイス**」をクリックします。「**Bluetoothとその他のデバイス**」をクリックし「**+**」をクリックします。



3.機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。**「Fn」を押しながら「01」「02」「03」**のいずれかを押ししてください。ペアリングLEDが緑色に数回点滅後消灯します。

4.「**Tab⇧⌘**」と**「Fn」**を同時に5秒間長押しします。ペアリングLEDが緑色に点滅します。

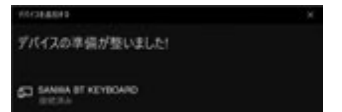
5.「**デバイスを追加する**」の「**Bluetooth**」をクリックします。



6.「**SANWA BT KEYBOARD**」をクリックします。



7.「**接続済み**」と表示されれば、ペアリングは完了です。ペアリングが完了するとペアリングLEDが消灯します。

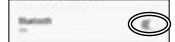


2-d Androidとつなぐ

1.アプリケーションの中から「**設定**」をタップします。

2.「**接続**」をタップします。

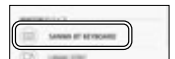
3.「**Bluetooth**」がONになっていることを確認し、デバイス接続画面を開きます。



4.機器を割り付けるBluetooth番号を決定します。**「Fn」を押しながら「01」「02」「03」**のいずれかを押ししてください。ペアリングLEDが緑色に数回点滅後消灯します。

5.「**Tab⇧⌘**」と**「Fn」**を同時に5秒間長押しします。ペアリングLEDが緑色に点滅します。

6.接続可能デバイスの一覧に表示された「**SANWA BT KEYBOARD**」をタップします。



7.ペアリングが完了します。ペアリングLEDは消灯します。

8.ペアリング完了後、自動的にAndroidの配列に切り替わります。
※配列を手動で切替える場合、Androidモードでは**「Fn」**と**「D」**を同時に押ししてください。ペアリングLEDが5回点滅します。

！ 機種によりかな入力ができない場合があります。
●日本語入力と英語入力の切替方法は機種により異なります。
●「半角/全角」もしくは「Shift」+「スペース」もしくは「Alt」+「スペース」などで切替えが可能です。

3.2台目、3台目の機器をつなぐには

本製品は3台のデバイスと接続できます。

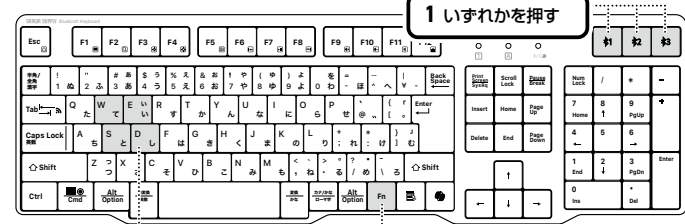
2台目以降の機器をつなぐ方法は同じです。「Fn」を押しながら「01」「02」「03」を押して切替えます。

4.接続機器と配列の切替え

本製品はキー操作でデバイスと接続することができず。

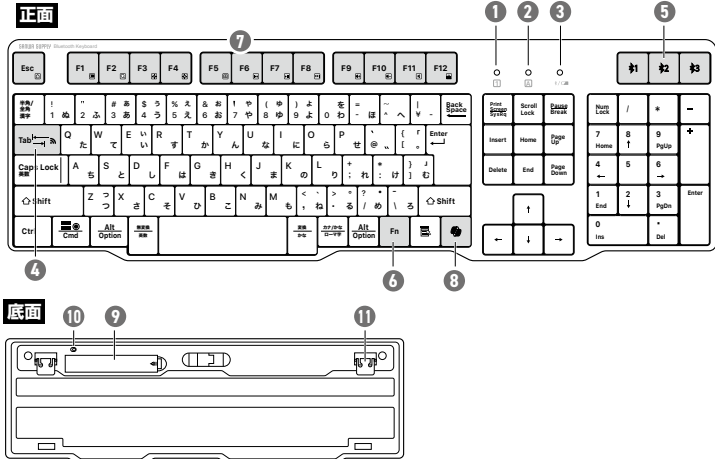
1.「Fn」を押しながら「01」「02」「03」を押して切替えてください。

2.配列を手動で切替える場合、「W」(Windows)、「E」(mac)、「S」(iOS)、「D」(Android)と「Fn」を同時に押して配列を変更してください。



2 キー配列をOSに合わせて変更する

5.各部の名称とはたらき



1 NumLock LED

Num LockがONの時に緑色に点灯します。

※Num Lock LEDとCaps Lock LEDは電池の消耗をおさえるため、キーボード操作後10秒程度でLEDが消灯します。再度キー操作を行うとLEDは点灯します。

2 Caps Lock LED

Caps LockがONの時に緑色に点灯します。

3 ベアリングLED/電池残量LED

ベアリング中やベアリングを切替える時、緑色に点滅します。

電池残量が減ると赤色LEDが点滅します。

4 ベアリングボタン 5 ベアリング切替えボタン

ベアリング方法:

1.「Fn」キーを押しながらベアリングさせたいBluetooth番号のキー(01-02-03のいずれか)を押します。

ベアリングLEDが緑色に数回点滅後消灯します。

2.「Tab」キーと「Fn」を同時に5秒間長押しします。

ベアリングLEDが緑色に点滅します。ベアリングが完了するとベアリングLEDが消灯します。

ベアリング切替方法:

「Fn」キーを押しながらBluetooth番号のキー(01-02-03のいずれか)を押すと、Bluetooth接続した3台の機器を切替えます。

6 Fnキー

OS切替えやショートカットキーを使用する時に押します。

7 ファンクションキー

Fnキーとファンクションキーを同時に押すと、ショートカットキーとして使えます。

※ファンクションキーがロックされている場合、ファンクションキーを押すだけで機能します。

Esc	ブラウザのホーム画面を開きます。	F6	音楽を再生中に押すと前の曲に移動します。
F1	ソフトウェアキーボードをON-OFFします。	F7	音楽を再生します。再生中に押すと一時停止します。
F2	検索画面を起動します。	F8	音楽などを再生中、次の曲に飛びます。
F3	画面を暗くします。	F9	押すと音量を上げます。
F4	画面を明るくします。	F10	押すと音量を下げます。
F5	スクリーンショットを撮影します。	F11	音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。
		F12	画面をロックします。

※ファンクションキーの動作は、OSのバージョンやご使用の環境によって動作しない場合や動作が異なる場合があります。

8 Copilotキー

Windowsのコパイロット機能を起動します。(Windows 11のみ対応)

9 電池収納カバー

電池を収納します。

10 電源スイッチ

キーボード本体の電源をON-OFFします。

11 スタンド

キーボードの角度を調整できます。

6.よくある質問

文字がキーの刻印どおりに入力できない

Windows/パソコンで利用の場合下記方法をお試しください。

- 「Fn」+「W」キーを同時に押してWindowsモードに変更し、再度入力をお試しください。
- 英語配列になっている可能性があるため、設定の「時刻と言語」から日本語キーボードの設定をしてください。

Macでご利用の場合は「Fn」+「E」のキーを同時に押してmacモードに変更し再度入力をお試しください。

またはキーボードアシスタントを使用して配列の設定を行ってください。

iPhone/iPadでご利用の場合は「Fn」+「S」のキーを同時に押してiOSモードに変更し再度入力をお試しください。

Androidスマホでご利用の場合は「Fn」+「D」のキーを同時に押してAndroidモードに変更し再度入力をお試しください。

ベアリングできない。

「はじめて使う時の準備」の「2.キーボードと機器をつなぐ(ベアリングする)」をご確認ください。

しばらく時間が経過するとベアリングモードが解除されるので、初めからやりなおしてください。

急に接続が切れた。動かなくなった。

- 1.Bluetoothのベアリングを解除してください。「SANWA BT KEYBOARD」を削除します。
- 2.「はじめて使う時の準備」の「2.キーボードと機器をつなぐ(ベアリングする)」をご確認ください。

7.対応機種・対応OS

■対応機種

Bluetoothモジュール内蔵の
Windows搭載(DOS/V)パソコンタブレット、
macOS搭載Apple Macシリーズ、
Android搭載スマートフォンタブレット、
iOS搭載iPhoneシリーズ、
iPadシリーズ

■対応OS

Windows 11・10
macOS14・13・12・11
Android 10~14
iOS 14~18 ※かな入力非対応
iPadOS 14~18 ※かな入力非対応

8.仕様

適合規格	Bluetooth 5.1 Class2
キー数	112ヶ数
キー配列	日本語
キースイッチ	メンプレン
キーピッチ	19mm
使用電池	単四乾電池 2本
動作時間	2700時間
使用可能日数	約3年
通信範囲	10m※使用環境によって異なります。
プロファイル	HOGP (HID over GATT Profile)
サイズ・重量	W442×D140×H39mm/約540g

※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

※Bluetooth®は、トレードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。サンワサプライ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

9.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。

万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。

2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

- (1)保証書をご提示いただけない場合。
- (2)所定の保固をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
- (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
- (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。

3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理も受け付けたくありません。

4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負いません。

5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしません。

6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いません。

7.修理依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。

8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

取扱い上のご注意

●航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるためで使用しないでください。

●本製品は電気で動作しておりますので、発火する恐れがあります。万一発火や出火などがあった場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。

●雷が鳴っている時に、本製品に触れないでください。

●落着により感電する恐れがあります。

●本製品のカバーを開けたら、分解しないでください。

●故障や感電の原因となることがあります。

●濡れた手で本製品に触らないでください。

●本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。

●本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。

●感電や火災、故障の原因となることがあります。

●本製品に強い衝撃や衝撃を与えないでください。

●故障・破損などの原因となることがあります。

●本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車や電圧調整機などの高温・多湿となる場所に設置したり、保管しないでください。

●故障・感電などの原因となることがあります。

●本製品を重くて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。

●火災や故障の原因となることがあります。

●本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。

●落下により故障・破損の原因となることがあります。

●本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしません。

●定期的なバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。

●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

●塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

●本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いません。

●本製品は日本国内用に作られており、日本国外の規格等では準拠していません。

保証書

サンワサプライ株式会社

型番: SKB-BT40BK

シリアルナンバー:

お客様・お名前・ご住所・TEL

販売店名・住所・TEL

担当者名

安全にご使用していただくために

●製品を分解したり、改造しないでください。

●本製品に衝撃を加えないようにしてください。

●保証規定をよく読み正しくお使いください。

●本製品は2.4GHz無線数値帯域を使用しています。

Bluetoothは2.4GHz無線数値帯域や無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数帯域では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、同様の無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体無線局の無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1.この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

2.万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャネルを変更するか、使用場所を変更するか、又は機器の運用を停止し(電波の発射を停止)してください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのま操作を繰り返していても、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを長時間に身体に密着させたり、直ちに操作を中止し、場合によっては休憩を、短時間でも取り、また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩などに身体に負担が掛からないように心がけてください。

快適な使用方法

- 手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
 - 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
 - 肩に力を入れたり、肩をすくめず、余分な力を入れない。
 - 15分間タイプする度に、1~2分休憩をとってください。
 - 腕や肘を休めるため、手置き台(リストレスト)や肘掛けの併用をしてみてください。
 - 画面を見るときは、心持ち目線の下方向に椅子の高さを調整してください。
 - 窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調整してください。
- 画面にはフィルターを装着することをオススメします。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

最新の情報はWEBサイトで

<https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!

スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

■製品サポートページ

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

弊社サポートページはこちら!

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■お問い合わせ先

■